CUBIC 個人特性分析　個人詳細

2017/05/12

1　どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱 ― 強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い		27
	客観性	思考的思慮深い		71
活動型	身体性	機敏な・気軽な		74
	気分性	感情のまま行動		42
努力型	持続性	几帳面・忍耐力		78
	規則性	常識的・順法的		63
積極型	競争性	勝気な・積極的		38
	自尊心	気ぐらいが高い		32
自制型	慎重性	見通しをつける		65
	弱気さ	取越苦労・遠慮		37

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「思索・客観性」や「自制・慎重性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ
几帳面であり手掛けたことはとことん追求する徹底性もみられる。しかし、几帳面といっても、細かいことまでこだわるというより全体のまとまりを見たり、また、整理整頓は好ましいことだと思っていても、いつもきれいでなければ気がすまないというほどではない。物事の判断のしかたは、堅実というイメージであるが、ときに突発的な発想をしたりもする。行動力もあり、身軽で多少の困難にも粘り強い姿勢で対応することができる。ただ、規則や秩序を大切にしている常識家であり、決定事項などは必ず守るといった社会通念が強いあまり、お堅い人との印象を与えることもある。新しい環境などには比較的とけこむのが早く適応力がある。初対面では馴染みにくそうに思われることもあるが、本人は誰とでも気軽に話すことができ、すぐに親しくなれるような庶民的な雰囲気がある。精神的にもわりと安定していて、常に自分のリズムを一定に保つことができる。世話好きで親切な側面もあり、集団のリーダー格として活躍できる可能性をもっている。

●もう一方の性格特性
内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分が欠ける。

2　ストレス耐性

ストレスの種類	弱 ― 強	指数
対人ストレス耐性		63
目標ストレス耐性		72
繁忙ストレス耐性		76
拘束ストレス耐性		56
総合ストレス耐性		70

信頼係数

低 ― 高

回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3　基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱 ― 強	指数	
積　極　性		71	自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。
協　調　性		74	仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。
● 責　任　感		82	自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持とうとする。
自己信頼性		70	自分の意思や行動に自信があり、周囲からも信頼される。
指　導　性		66	皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
共　感　性		73	環境内の仲間と同じ立場になり、物事を考えようとする。
感情安定性		70	多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。
従　順　性		55	
自　主　性		33	指示をまって動くほうだが、大任であるとおろおろする。
ﾓﾗﾄﾘｱﾑ傾向		38	今の生き方の方向性について、自信をもち安定している。

4　どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱 ― 強	指数	
達成　欲求		71	困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。
自律　欲求		42	
求知　欲求		62	知的好奇心が旺盛で、新しい事や珍しい事を追い求める。
● 危機　耐性		90	逆境に耐え、苦しいときも我慢づよくやり抜こうとする。
勤労　意欲		78	仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。
顕示　欲求		70	自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。
支配　欲求		64	人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。
親和　欲求		70	仲間と競いあっていくより、穏やかな環境の中にいたい。
秩序　欲求		77	自己範囲内の環境や物事は、キチンと整理しておきたい。
● 物質的欲望		84	モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

■この人は「苦労を乗越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、
ついで「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群となっている。
逆に「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

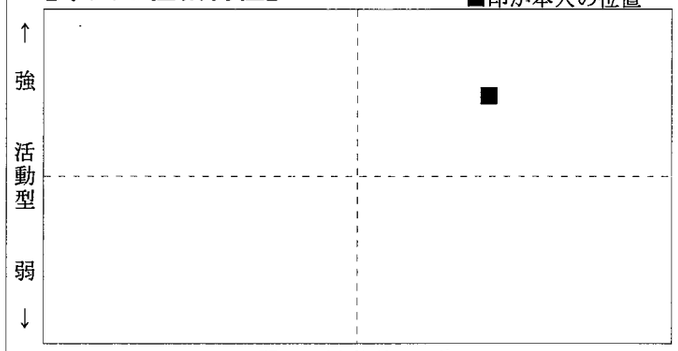
CUBIC 個人特性分析

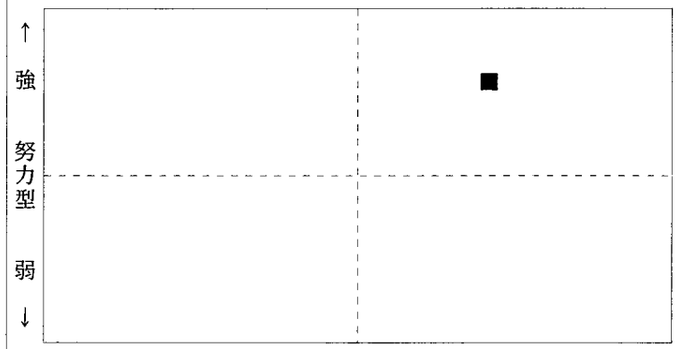
診断分析

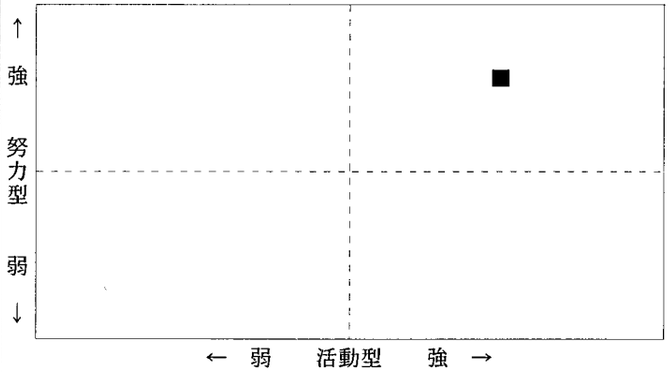
2017/05/12

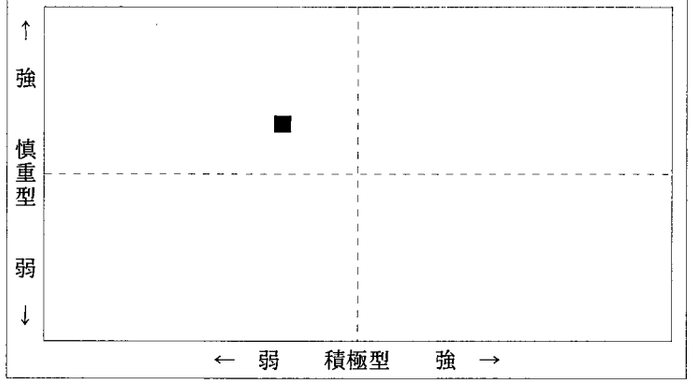
【本人の性格特性】

■印が本人の位置



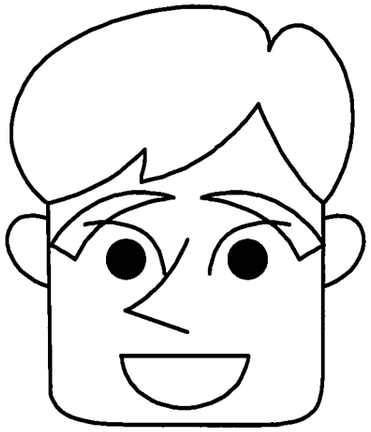






【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性　　眉の傾き：従順性
瞳の直径：達成欲求　　目の傾き：達成欲求＋求知欲求
鼻の高さ：顕示欲求　　口の形状：親和欲求＋協調性
顔の輪郭：性格類型
逆三角顔＝　思索型　　丸顔　＝　活動型
エラ顔　＝　積極型　　角顔　＝　努力型
細長顔　＝　自制型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力						思考能力					
積極実行	意欲熱意	根気強さ	責任感	決断勇気	指導力	リーダー	自己信頼	調整力	折衝力	独創斬新	現状分析	洞察力	企画立案	専門知識	情報活用
A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	A	A	A	E	A
A				A						B					

【採用判定】

定着性・安定性　＝　26

ＣＵＢＩＣの判定結果＝「Ａ」

【判定結果Ａ】予測推定値（見所）

（1）一般的職場状況での可能性	■	86
（2）海外など精神力の必要な職務	■	78
（3）足腰のよさが武器になる職務	■	68
（4）集中力、緻密さの必要な職務	■	75
（5）標準化された仕事や工場労働	■	84

【判定結果Ｂ】当人の傾向

「内勤型職務」 ◆ 「外勤型職務」
「組織型人間」 ◆ 「非組織人間」

【判定結果Ｃ】大まかな職業興味領域とその方向性

（1）「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
（2）「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
（3）「最適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
（4）「最適」営業など対人的接触をともなう仕事
（5）「適切」研究的、探索的な仕事や活動の領域
（6）「努力」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果Ｄ】配置適性１

《適性の高い順》

（1）「最適」企画専任者
（2）「最適」経理管理者
（3）「最適」人事専任者
（4）「最適」人事管理者
（5）「最適」広報専任者
（6）「最適」経理専任者

《低い順》

（1）「適切」営業管理者
（2）「最適」営業専任者
（3）「最適」研究管理者
（4）「最適」研究開発者
（5）「最適」秘書専任者

【判定結果Ｅ】配置適性２

（1）「最適」教育研修
（2）「最適」人　事
（3）「最適」営業 アシスト
（4）「最適」編集校正
（5）「最適」営業（慎重ﾀｲﾌﾟ）
（6）「最適」基礎研究

（1）「適切」倉　庫
（2）「適切」顧客開発
（3）「適切」研究開発
（4）「適切」購　買
（5）「適切」総　務

CUBIC 個人特性分析　個人詳細

2017/05/12

1　どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱 ― 強	指数
思索型	● 内閉性	社交意識が低い		82
	客観性	思考的思慮深い		55
活動型	▲ 身体性	機敏な・気軽な		20
	気分性	感情のまま行動		42
努力型	持続性	几帳面・忍耐力		39
	規則性	常識的・順法的		58
積極型	競争性	勝気な・積極的		44
	自尊心	気ぐらいが高い		66
自制型	慎重性	見通しをつける		65
	弱気さ	取越苦労・遠慮		65

■この人の中心性格は「思索・内閉性」および「積極・自尊心」であるが、「自制・慎重性」や「自制・弱気さ」といった側面も本人は意識している。

●「思索・内閉性」及び「積極・自尊心」の人のパーソナリティスケッチ
どちらかといえば内向的だといえるが、芸術肌なのか、ひとり孤独の世界を好むといった独自な価値観を持っている。周りはどうあれ、自分は自分であるという確固たる信念で生きているように見受けられる。しかし、周囲をまったく無視しているというのではなく、環境への適応意識や情報に対する収集方法は自分なりに持ちそなえている。物事の見方は客観的であり、なるべく的確にキチンとつかもうとしている。自分自身について深く内省していて、豊かな内面性の持ち主だが、冷静すぎる発言をすることがあり、対人関係でギクシャクしてしまうこともある。また、他人からどのように評価されようと、自分が納得できるものを確実に仕上げようとする。それを積極的に人に公表するというより、自己満足感のために実行することが原点だといえる。そうしたことに対し、他人から批判的なことを言われたりすると感情的になったり、逆に認められたときは、少しうぬぼれてみたり、周りにおだてられると調子に乗ってしまうという可愛いところもある。

●もう一方の性格特性
行動力がなく、尻がおもたい印象をもたれている。身軽にテキパキと動きまわるというよりも、内にこもりがちな性格といえる。また、環境への適応力に欠けるためか、新しい人や土地に対してはなかなか馴染めずに、人嫌いと思われるところがある。

2　ストレス耐性

ストレスの種類	弱 ― 強	指数
対人ストレス耐性		34
目標ストレス耐性		32
繁忙ストレス耐性		30
拘束ストレス耐性		57
総合ストレス耐性		34

信頼係数

低 ― 高

回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3　基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱 ― 強	指数	
積　極　性		21	指示されたことは処理するが、つねに遠慮がちで消極的。
協　調　性		31	意見が衝突して、対人関係で問題を起こす可能性もある。
責　任　感		36	何でも気軽に引き受けるが、途中で投げ出すことがある。
自己信頼性		31	周りの状況によって、自分の意見や態度をかえてしまう。
指　導　性		28	自分の考えなどを主張するより、相手の意見にあわせる。
共　感　性		40	仲間と協同で何かをするより、独自でできることを好む。
感情安定性		36	多少の事でも理性を忘れて、気持ちの変化を行動に現す。
従　順　性		58	
自　主　性		36	指示をまって動くほうだが、大任であるとおろおろする。
ﾓﾗﾄﾘｱﾑ傾向		70	今の考えや生き方について、確信がつかめず悩んでいる。

4　どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱 ― 強	指数	
達成　欲求		35	苦労をして目標を達成するよりも、安定した環境が一番。
自律　欲求		39	自分らしい生き方を追求するより、人の力を頼りにする。
求知　欲求		36	周りの環境の変化は好まず、安定した状況の中にいたい。
▲ 危機　耐性		19	危機に遭遇したりすることは、はじめから避けていたい。
▲ 勤労　意欲		13	とりあえずの生活手段と考えて、勤務する可能性もある。
顕示　欲求		38	輪の中心となるより、あまり目立たず静かにしていたい。
支配　欲求		30	人の上に立ち、自分の管理下におくような事には消極的。
親和　欲求		37	世の中は実力と努力が大切で、友は能力のある人を選ぶ。
秩序　欲求		50	
物質的欲望		27	モノやお金、資産などに未練を持たずあっさりしている。

■この人は「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群が一番強く、
ついで「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群となっている。
逆に「苦労を乗越え、成長したい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

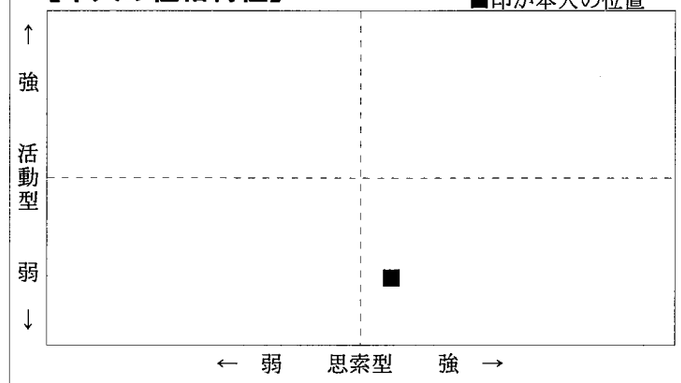
CUBIC 個人特性分析

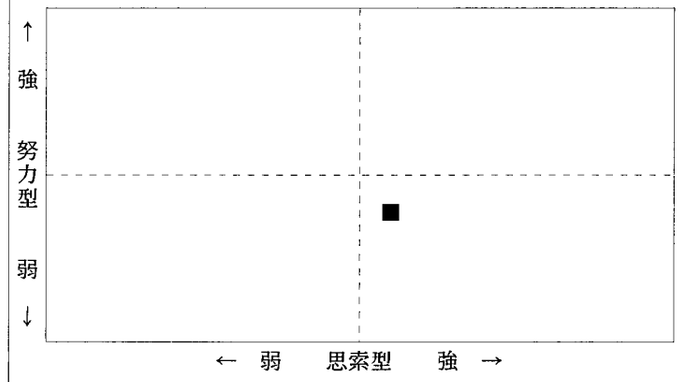
診断分析

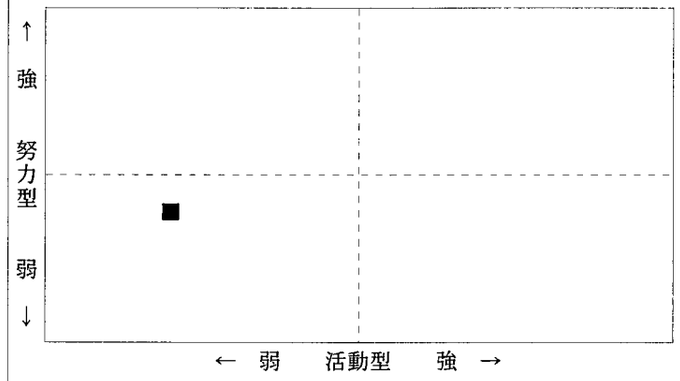
2017/05/12

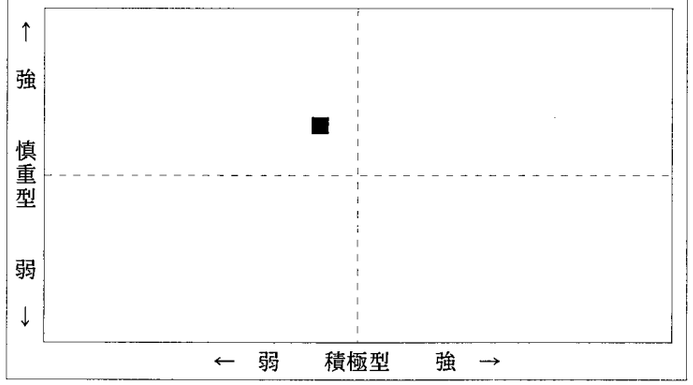
【本人の性格特性】

■印が本人の位置



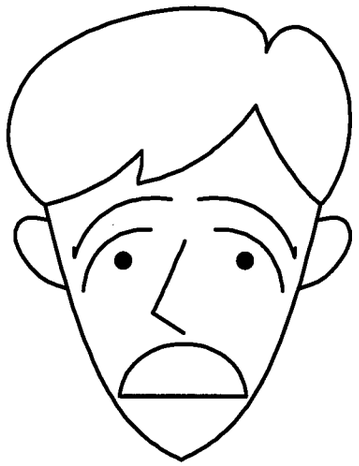






【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性　　眉の傾き：従順性
瞳の直径：達成欲求　　目の傾き：達成欲求＋求知欲求
鼻の高さ：顕示欲求　　口の形状：親和欲求＋協調性
顔の輪郭：性格類型
逆三角顔＝　思索型　　丸顔　＝　活動型
エラ顔　＝　積極型　　角顔　＝　努力型
細長顔　＝　自制型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力						思考能力					
積極実行	意欲熱意	根気強さ	責任感	決断勇気	指導力	リーダー	自己信頼	調整力	折衝力	独創斬新	現状分析	洞察力	企画立案	専門知識	情報活用
E	D	D	B	E	C	D	D	E	E	E	E	E	E	D	D
D				D						E					

【採用判定】

定着性・安定性　＝　-18

ＣＵＢＩＣの判定結果＝「Ｅ」

【判定結果Ａ】予測推定値（見所）

（1）一般的職場状況での可能性	39
（2）海外など精神力の必要な職務	10
（3）足腰のよさが武器になる職務	16
（4）集中力、緻密さの必要な職務	43
（5）標準化された仕事や工場労働	30

【判定結果Ｂ】当人の傾向

「内勤型職務」　◆　「外勤型職務」
「組織型人間」　◆　「非組織人間」

【判定結果Ｃ】大まかな職業興味領域とその方向性

（1）「小適」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
（2）「努力」研究的、探索的な仕事や活動の領域
（3）「努力」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
（4）「努力」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
（5）「努力」営業など対人的接触をともなう仕事
（6）「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事

【判定結果Ｄ】配置適性１

《適性の高い順》

（1）「小適」基礎研究者
（2）「小適」基礎研究管理者
（3）「努力」研究開発者
（4）「努力」経理管理者
（5）「努力」経理専任者
（6）「努力」研究管理者

《低い順》

（1）「努力」営業管理者
（2）「努力」営業専任者
（3）「努力」広報管理者
（4）「努力」広報専任者
（5）「努力」人事管理者

【判定結果Ｅ】配置適性２

（1）「小適」品質管理
（2）「小適」基礎研究
（3）「小適」購　買
（4）「小適」研究開発
（5）「小適」経　理
（6）「努力」総　務

（1）「努力」教育研修
（2）「努力」顧客開発
（3）「努力」営業（積極ﾀｲﾌﾟ）
（4）「努力」営業（活動ﾀｲﾌﾟ）
（5）「努力」新規事業開発

CUBIC 個人特性分析　因子別順位一覧

2017/05/12

順　位	氏　名	*適性総合	採用判定	定着安定性	一般的	精神力	足　腰	集中力	標準化					
1		75.6	A	20	80	74	66	77	81					
2		69.8	A	18	75	69	62	72	71					
3		68.4	A	18	73	66	62	66	75					
4		65.4	A	8	63	74	62	64	64					
5		63.6	B	15	68	65	60	58	67					
6		63.0	B	11	56	72	60	68	59					
7		62.8	B	11	65	64	57	58	70					
8		61.8	B	4	62	60	59	63	65					
9		61.2	B	1	72	55	52	61	66					
10		59.2	B	20	61	53	52	68	62					
11		58.4	B	10	74	44	43	66	65					
12		57.6	B	7	59	62	60	49	58					
13		54.0	C	-5	44	65	63	48	50					
14		52.4	C	7	48	58	56	48	52					
15		50.2	C	2	45	54	54	43	55					
16		48.4	C	1	45	52	48	55	42					
17		43.8	D	9	51	30	39	50	49					
18		43.6	D	16	49	37	31	52	49					
19		43.0	D	4	48	30	38	53	46					
20		41.2	D	0	36	44	48	42	36					
21		39.6	D	10	58	22	20	52	46					
22		38.0	D	2	43	28	37	42	40					
23		37.8	D	18	45	31	29	40	44					
24		35.4	D	-6	50	20	30	35	42					
25		35.2	D	-2	36	33	39	35	33					
26		34.8	D	-11	30	35	38	38	33					
27		34.0	E	-22	38	29	42	31	30					
28		30.8	E	2	38	19	19	39	39					